

各位

会社名：株式会社ウェザーニューズ
 代表者名：代表取締役社長 草開 千仁
 (コード番号 4825 東証一部)
 問合せ先：SRコーナー(広報・IR)リーダー 森下 良治
 TEL (043)274-5536

平成20年5月期の業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年6月29日付け「平成19年5月期 決算短信」にて公表いたしました平成20年5月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 20年5月期 中間期(平成19年6月1日～平成19年11月30日)の業績予想の修正

(1) 連結 (単位：百万円)

	売上高	営業利益(△損失)	経常利益(△損失)	中間純利益(△損失)
前回発表予想 (A)	5,500	100	100	△ 100
今回発表予想 (B)	5,760	770	688	281
増減額 (B-A)	260	670	588	381
増減率 (%)	4.7	670.0	588.0	-
(ご参考)19年5月期中間	5,292	△ 190	△ 210	△ 237

修正理由：主として費用面において、北米地域における運営体制のグローバルセンター(日本)への集約化が進んだこと、当初予定していた重点事業の運営体制の強化が運営全体の再配置によって実現できたことにより、人件費等の費用が抑えられ、営業利益および経常利益は大幅に改善し、中間純利益は281百万円となりました。

(2) 個別 (単位：百万円)

	売上高	営業利益(△損失)	経常利益(△損失)	中間純利益(△損失)
前回発表予想 (A)	4,500	150	100	△ 150
今回発表予想 (B)	4,818	731	628	190
増減額 (B-A)	318	581	528	340
増減率 (%)	7.1	387.3	528.0	-
(ご参考)19年5月期中間	4,037	△ 252	△ 278	△ 569

修正理由：ほぼ、上記の連結と同様の事由から、また個別では、北米地域への運営業務委託費用が減少したことにより、営業利益および経常利益は大幅に改善し、中間純利益は190百万円となりました。なお、海外の関係会社(7社)に対する関係会社投資等評価損162百万円を特別損失に計上しております。

2. 20年5月期 通期(平成19年6月1日～平成20年5月31日)の業績予想の修正

(1) 連結 (単位：百万円)

	売上高	営業利益(△損失)	経常利益(△損失)	当期純利益(△損失)
前回発表予想 (A)	11,800	700	700	200
今回発表予想 (B)	11,800	1,400	1,250	500
増減額 (B-A)	-	700	550	300
増減率 (%)	-	100.0	78.6	150.0
(ご参考)19年5月期通期	11,244	486	486	3

修正理由：上記の中間業績予想の修正と同様の事由により、通期の営業利益および経常利益ならびに当期純利益を修正いたします。

(2) 個別 (単位：百万円)

	売上高	営業利益(△損失)	経常利益(△損失)	当期純利益(△損失)
前回発表予想 (A)	9,500	600	750	200
今回発表予想 (B)	9,500	1,300	1,350	500
増減額 (B-A)	-	700	600	300
増減率 (%)	-	116.7	80.0	150.0
(ご参考)19年5月期通期	8,703	259	343	△ 396

修正理由：上記の中間業績予想の修正と同様の事由により、通期の営業利益および経常利益ならびに当期純利益を修正いたします。

以上